

Creative Cloud ライブラリ

アプリ間、ユーザー間、デバイス間で共有できるクラウド上の素材置き場

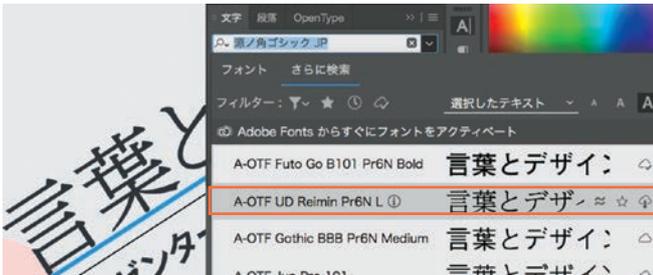
Creative Cloud ライブラリは、クラウド上に用意された「素材置き場」です。写真、グラフィック、ブラシ、カラーテーマ、文字スタイルなどの素材をこのライブラリに保存しておくことで、様々なアプリからいつでも簡単に利用できます。ライブラリは複数のアプリ間やデバイス間、チームメンバー間で共有できるため、プロジェクト全体で一貫性のあるデザインを常に最新の状態で維持できます。



Adobe Fonts

印刷、web、動画などで使用できる高品質なフォントが無制限に使い放題

日本語フォントを含む20,000以上の高品質なフォントをCreative Cloud アプリ内から検索およびアクティベートし、無制限に使用できます。



Creative Cloud ファイル

制作ファイルの保存、共有、プレビューが可能なクラウドストレージサービス

プロジェクトファイルの保存、共有およびプレビューが可能なクラウドストレージ。ファイルのバージョン履歴を管理することもできます。



共同作業を効率化する、法人向けならではのツール&サービス

チームライブラリ

ブランドの一貫性を確保

チーム専用のライブラリを作成し、共有することで、メンバー全員がいつでも最新のファイルにアクセスできます。必要なユーザーにだけ編集権限を付与することが可能です。



180日間のバージョン履歴

いつでもファイルを復元

クラウドドキュメントの過去180日間のバージョン履歴を閲覧でき、必要なバージョンを呼び出して使用できます。重要なバージョンは無期限に保存することも可能です。



コメント用に作品を共有

フィードバックをすばやく収集

お使いのCreative Cloudアプリから直接デザインファイルを共有し、フィードバックの内容をリアルタイムで確認できるため、変更箇所をすばやく反映できます。



主なモバイルアプリ

Fr Adobe Fresco

絵画調からデジタルアートまで、あらゆるタッチで描けるイラスト作成アプリ

油彩画、水彩画、ファインアート、アニメなど、まるで本物の画材を扱うような感覚で、あらゆるタッチのイラストを1つのキャンバス内に自由に表現することができます。無制限のレイヤー、クリッピングマスク、テキストレイヤーのサポートなど大幅に機能強化されています。



iPadに加え、iPhone、Windows搭載デバイスでもご利用いただけます。作成した作品は自動的にクラウドに保存され、デスクトップ版およびiPad版のPhotoshopからもシームレスにアクセスできます。



1,000種類を超えるピクセルブラシおよびベクターブラシを利用できます。革新的なライブブラシでは、絵の具の微妙な混ざり具合や自然な描き味を再現できます。

Ca Adobe Capture

撮影した画像からすばやくシェイプやブラシ、カラー、パターンなどを作成

スマホで撮影した写真から、カラーやグラデーション、ベクターシェイプ、ブラシ、パターン、3Dマテリアル、文字スタイルなどの素材を簡単に作成し、他のアプリで活用できます。マイクを使用して、効果音や音声を録音することも可能です。



Ar Adobe Aero

2Dや3Dの素材からプログラミングなしでAR（拡張現実）体験を作成、共有

PhotoshopやIllustratorなどの画像を読み込んで、現実世界に重ね合わせた没入感のあるAR体験をプログラミングなしで作成、公開できます。



Ps Adobe Photoshop Express

写真の編集と共有に必要なあらゆる機能が揃ったオールインワンモバイルアプリ

写真のレタッチや切り抜き、コラージュの作成、エフェクトの追加など、画面をタップするだけで簡単に加工できる写真編集アプリです。

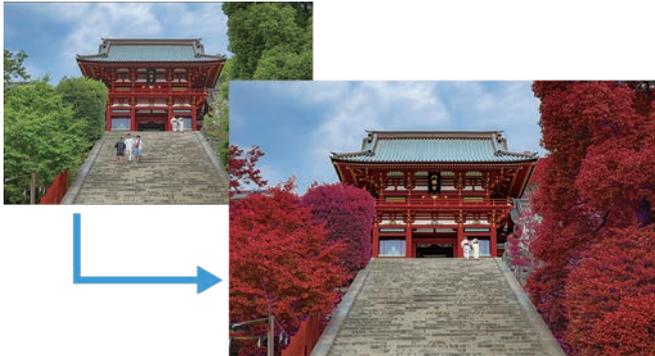


Ps Adobe Photoshop

写真のレタッチもコラージュも思いのまま。高機能で使いやすい画像編集ツール

選択機能の向上

オブジェクト選択ツールでは、空、水、地表、植物、人物、建築物などを自動で検出し、カーソルを合わせてクリックすれば選択できます。不要なものを選択してワンクリックで消去することも可能です。



ニューラルフィルター

AI技術を活用した最新のニューラルフィルターを使えば、古い写真や傷んだ写真の修復、白黒写真のカラー化、複数の風景の結合、人物の表情、年齢、ポーズの変更に至るまで、すべて数クリックでおこなえます。



ライブグラデーション (Beta)

キャンバス上でグラデーションポイントを作成し、操作することができます。またカラー分岐点を追加したり、カラー、密度、不透明度、描画モードを調整したりして、直感的にグラデーションを編集できます。



Illustratorからのコピー&ペースト

Illustratorからアートワークをコピーし、レイヤー構造を維持しながらPhotoshopにペーストすることができます。ベクトルシェイプ、ベクトルマスク、パス、その他多くのプロパティも保持されます。



クラウドドキュメントによる共同作業

Photoshopから直接クラウドドキュメントを共有し、他のユーザーを招待してレビューや編集を行えます。他のユーザーからのフィードバックはコメントパネルに集約され、すばやく修正作業に取りかかれます。



Photoshop iPad版

iPadでPhotoshopファイルを開き、レイヤー、選択、マスク、ブラシなど使い慣れたツールを使用して、合成やレタッチなどの編集をおこなえます。キャンバス上で目的のレイヤーを直接選択できるようになりました。



クロスと重なり

シェイプやテキストなど、重なり合ったオブジェクトの前後関係を部分的に入れ替えることができます。重なった部分を囲むだけで簡単に重ね順を変更できます。適用したオブジェクトはいつでも編集可能です。



クイックアクション

クイックアクションを使用すれば、ワンクリックで手描きのスケッチをベクター画像に変換したり、アートワークを再配色したり、レトロやネオン光彩などの効果をテキストに即座に適用したりできます。



3Dとマテリアル効果

回転、回転体、押し出しによる2Dオブジェクトの立体化から、ベベル、ライト、シャドウの調整、さらにマテリアルの適用までを1つの3Dパネルから実行できます。GLTF、USDA、OBJ形式での書き出しも可能です。



Illustrator iPad版

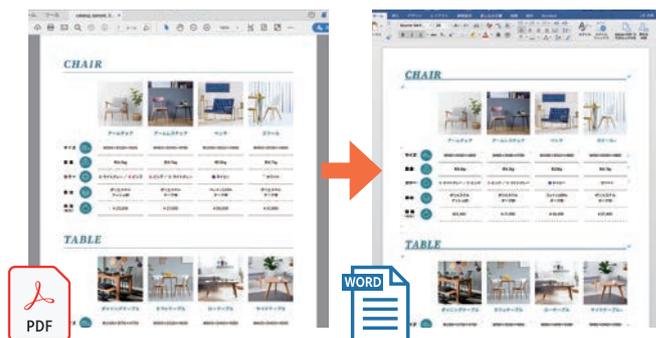
ペンツール、シェイプツール、ブラシ、グラデーション、リピートなどIllustratorの基本的な機能を備えているだけでなく、Apple Pencilとタッチによる新しい方法で精度の高いベクターグラフィックを作成できます。



デバイスを問わず複数の関係者とリアルタイムでドキュメントのレビューが行えるほか、PDFを直接編集したり、スキャンしたドキュメントからテキストを抽出したり、PDFをWordやPowerPointの形式に書き出して再利用したりできます。



デスクトップでもモバイルでも、PDF内のテキストを打ち換えたり、画像を追加・削除するといった編集が可能。作成元のファイルに戻る必要はありません。



Office形式のファイルをPDFに変換してチームやクライアントと効率的に共有したり、逆にPDFをOffice形式に書き出して再利用することも可能です。

Id Adobe InDesign

印刷およびデジタルメディア向けの高品質なページデザインとレイアウトを作成

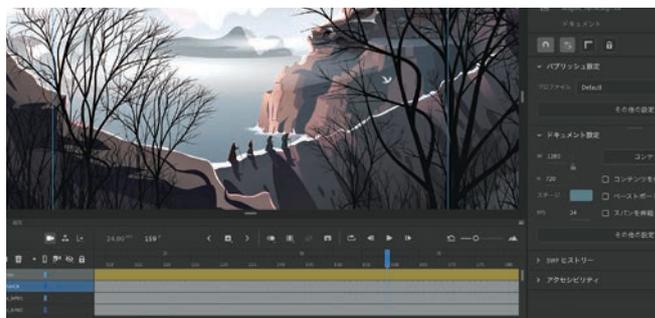
InDesignからすばやくデザインのレビューを開始できます。関係者はブラウザでドキュメントを表示し、テキストのハイライト、挿入、打ち消し線などのツールを使用して注釈を追加できます。



An Adobe Animate

ゲーム、TV番組、web広告など多彩な用途のアニメーションを作成、配信

ゲーム、TV番組、Web向けのインタラクティブなアニメーションを制作し、ビデオ、アニメーションGIF、HTML5 Canvas 形式にすばやくパブリッシュしたり、TwitterやYouTubeなどで共有したりできます。



Xd Adobe XD

WebサイトやアプリのUIデザイン、プロトタイプ作成、共有を1つのアプリで

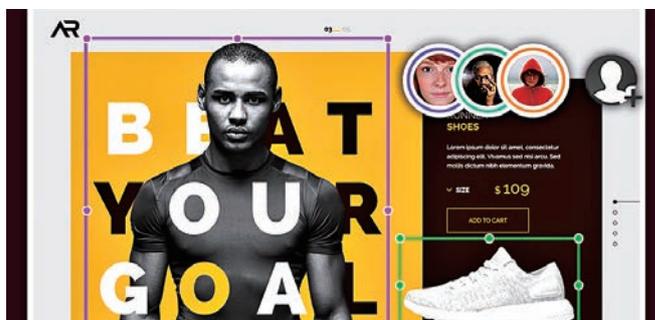
コンテンツに応じたレイアウト

テキストボックス内の文字量を変更すると、ボックスの高さが自動的に追従します。パディングやスタックと組み合わせると、レイアウトも自動的に調整されるため、修正作業がスピードアップします。



リアルタイム共同編集

複数のデザイナーが1つのXDクラウドドキュメントを共有し、同時にデザインや更新作業を行えるため、作業の重複や競合を避けることができます。作業中は、誰がどの部分で作業しているかを確認できます。



Lr Adobe Photoshop Lightroom

デスクトップでもモバイルでも。どこにいても思い通りの写真を作成、共有

写真から不要なものを瞬時に消せる「コンテンツに応じた削除」を搭載。また、マスク機能が強化され、人物、オブジェクト、背景、さらに人物の肌や髪などの特定部分を自動で選択して補正することができます。



LrC Adobe Photoshop Lightroom Classic

より細かい写真の編集に特化したフォトグラファー向けデスクトップツール

シャドウ、中間調、ハイライトの高度なカラーコントロールを同時に提供する強力なカラーグレーディングツールを搭載。グローバルコントロールを使用して、画像の全体的なカラーを調整することもできます。



タイトルとグラフィックワークフローの強化

タイムライン上の複数のタイトルクリップを一括編集する機能や、ワンクリックでテキスト要素とシェイプ要素を整列させる機能などを搭載し、タイトルとグラフィックの作成がより簡単かつ効率的になりました。



SNSに直接書き出し

YouTubeなどのソーシャルメディアにPremiere Proから動画を直接投稿できます。新しく搭載された「書き出し」の画面上から、各プラットフォームに適した書き出し設定で、動画を自動的にアップロードできます。



Frame.ioを活用した共同作業

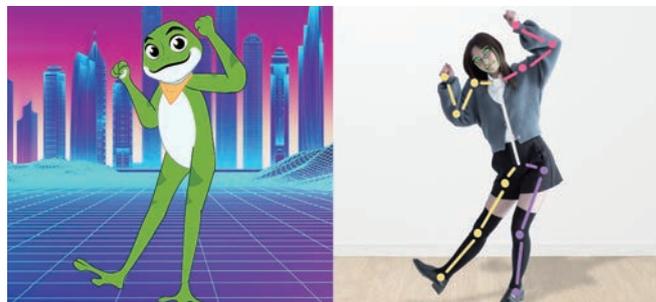
Premiere Proからプロジェクトをすばやくアップロードし、関係者からリアルタイムでフィードバックや承認をもらったり、他のユーザーと共同で編集を行ったり、撮影素材を直接転送してもらうことも可能です。



Ch Adobe Character Animator

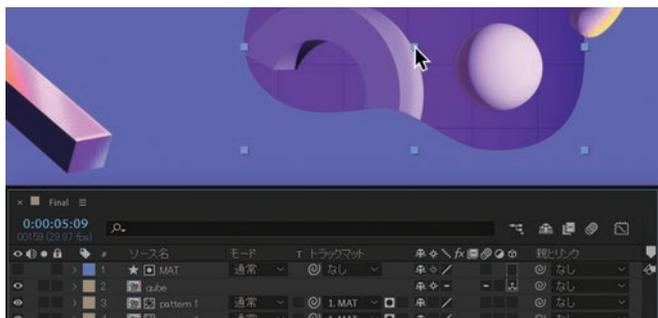
カメラで表情や話し声をその場で認識して2Dキャラクターをアニメーション化

体を使ってキャラクターアニメーションをライブで実行します。ポゼイターでは、webカメラを使用して人体の動きを自動的に検出し、それをキャラクターにリアルタイムで適用してアニメーションを作成します。



簡単な透明度の設定

コンポジション内の任意のレイヤーをトラックマットとして設定し、他の複数のレイヤーで再利用できます。これによりレイヤーの透明度などをより簡単かつ柔軟にコントロールできるようになります。



新しいアニメーションプリセット

最新のモーションデザインワークフローのために設計された50以上の新しいアニメーションプリセットを使用して、最も時間と手間のかかる作業を省略し、優れたアニメーションをすばやく作成することができます。

